

# 東京PCB処理事業所「平成29年度実施」及び「平成30年度予定」の主な設備保全項目

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
②洗浄・換気設備  
・洗浄設備ガス検知器センサー71台分の更新、換気空調設備PLC通信用コネクタ14面32箇所交換する。

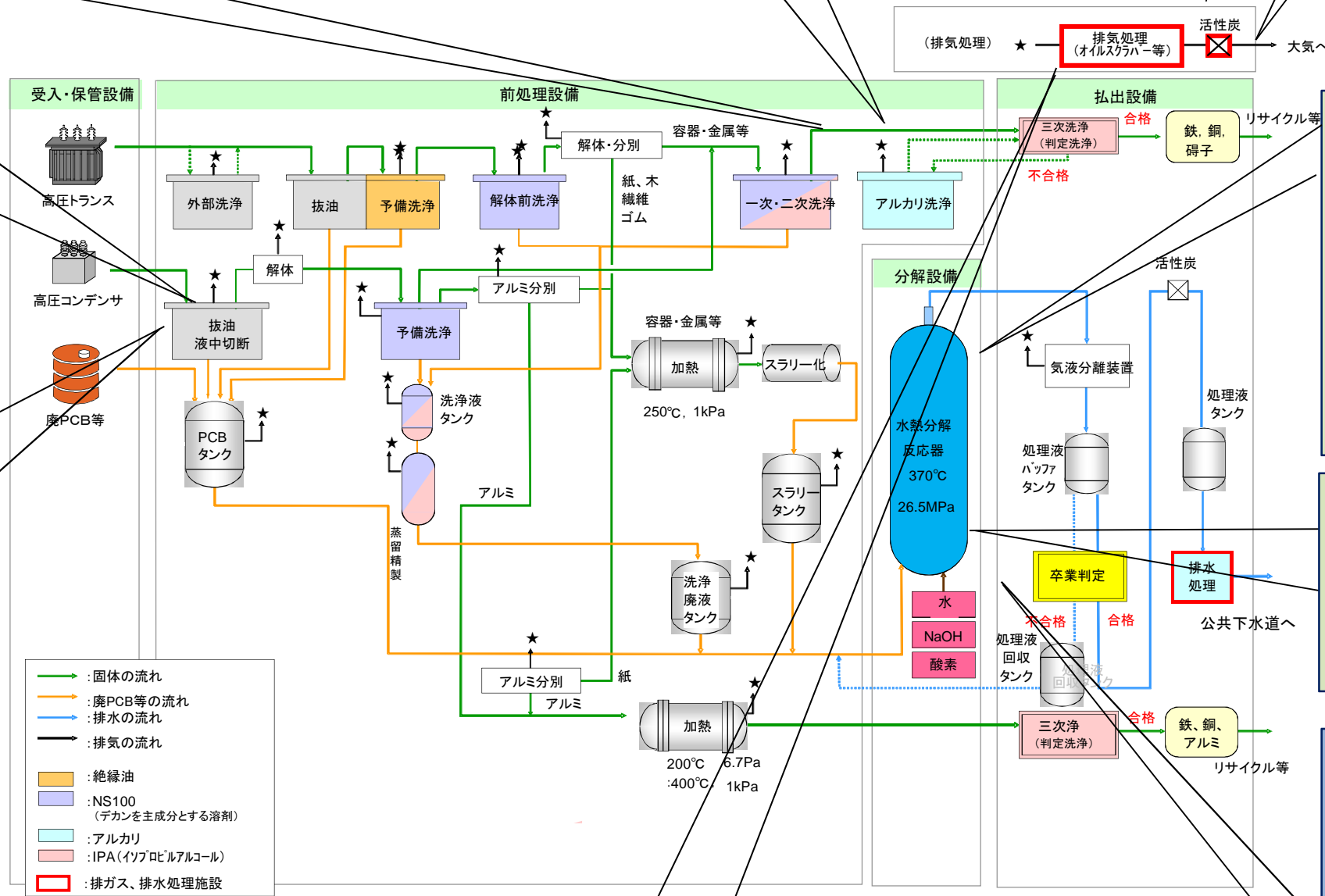
**平成29年度 実施項目(5~6月)**  
②排気・洗浄設備  
・腐食劣化対策としてNS回収装置電気ボイラーの水缶更新を昨年より実施しているが今年度は昨年未施工の3缶について交換し、全数(5缶)更新完了した。  
・IPA脱水装置蒸気ドレン回収配管よりの漏洩防止を図るために、6系統について交換した。、昨年度実施した2系統と併せ全て(8系統)の系統の交換が完了した。

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
⑥分析計測設備  
・信頼性を必要とする重要機器の劣化対策として残りの排気モニタリング装置1台及び溶剤サンプリング装置3台を更新する。

**平成29年度 実施項目(5~6月)**  
⑥分析計測設備  
・信頼性を必要とする重要機器の劣化対策として排気モニタリング装置及び溶剤サンプリング装置を更新した。  
排気モニタリング装置については、更新予定2台に対して、今年度の予定の1台を定期点検中に更新し、6月16日から稼働中である。

**平成29年度 実施項目(5~6月)**  
①解体分別設備  
・部品劣化が進行したコンデンサー解体セル内モータ32台中21台、インバータ制御装置55台中36台の更新を定期点検にて予定通り完了した。

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
①解体分別設備  
・経年劣化が進行している大型切断装置の可動式ケーブルベア及び信号ケーブル劣化更新、鉄心コイル破砕機、素子破砕機の主軸ユニット交換、平成30年末で部品供給が出来なくなるインバータ制御装置9台の交換及びセル内モータ9台の更新を実施する。



**平成29年度 実施項目(3~7月④5~6月)**  
③水熱分解設備  
・減肉が進み検査できない部位もあることから、処理液再生熱交換器(NO. 2, NO. 3系統)を全更新した。  
④水熱分解設備  
・老朽化進行のため、自動弁・手動弁の内部リーク及び外部滲みを防ぐため部品交換(72台)および点検整備を実施した。

**平成29年度 実施項目(5~6月)**  
⑤水熱分解設備  
・反応器底部の点検補修は、腐食減肉部の補修を実施した。NO. 1系は新規に下部隔壁を製作設置し、NO. 2系、NO. 3系について下部隔壁は問題ないため再利用した。

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
④排気設備  
・冷水配管の腐食劣化が進行しているスクラパーコンデンサ解体GB系統、予備洗浄システムをライニング配管に更新する。

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
⑤計装設備  
・情報セキュリティ対策及びリン含有PCB油処理実機設備設置の制御ロジック構築のためのDCS更新工事を実施する。

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
③水熱分解設備  
・平成29年度定期点検の結果より劣化の進行している圧力調整弁6台、酸素流調弁3台の更新及び自動弁・手動弁(60台)の分解点検整備を実施する。  
・反応器底部腐食減肉対策の底部給水ラインについて、反応器長期停止時の閉塞対策及び流量バランスを取ることで安定給水が図れるよう高圧給水ラインに調整用バルブを設置する改善工事を実施する。